

令和元年  
夏号

## あにまるとーく



## 中毒 身近にある植物

夏も近づき様々な花々が咲き、見るもよし、育てるも良い、楽しみの増える時期ですね。そこで、ワンちゃんやネコちゃんと過ごすオーナー様に知っておいてほしいことがあります。私達が生活する周りには犬猫にとって命の危険に陥る中毒物質が沢山あります。玉ねぎやチョコレートが危険というのは知っているかと思いますが、今回取り上げるのは植物です。時々散歩中にワンちゃんが草を食べることもあると思います。その行為自体は病気というわけではないですが、その草が問題になることがあります。これからの時期ならばピンクの花が美しいキョウチクトウや子供たちが植えることも多いアサガオ、その他にもすすずらん、ユリ、スイセン、ポストなどの観葉植物。これら全て犬に対して中毒となり、場合によっては亡くなることもある危険なものなのです。ネコちゃんでもポスト、ユリは特に気を付けるべき植物です。誤食することで亡くなることもあります。ネコちゃんを飼うオーナー様は観葉植物を育てるならばネコちゃんの届かない所にしましょう。もしこれらの植物を食べてしまった時は、食べたもの、量、部位を確認して、速やかに動物病院に連れてきて下さい。

## トリミング室より

夏に向けて、短くカットし始める時期になりましたね。この時期は、こまめにシャンプーをして、皮膚を清潔に保ってあげることが重要です。

最近予約が埋まりやすくなっておりまして、早めのご予約をお願い致します。

## 小鳥の部屋

鳥の診察をしていくみる病気シリーズ④  
～甲状腺腫大～

甲状腺が大きくなり呼吸器を圧迫することで、呼吸困難や咳、鳴き声の変調などの症状が出る病気で、セキセイインコと文鳥でよくみえます。ヨード不足が原因のものや腫瘍性に起こります。ヨード不足が原因で初期のものであれば治療によく反応しますが、慢性化したものや腫瘍性のものは予後が悪いです。適切にヨードが含まれている食事（ペレット）を与えること、シードが主食の場合は普段からネクトンSを投与しておくこと、甲状腺腫誘発物質を含む野菜（キャベツ、ブロッコリーなど）を避けることで、ヨード不足が原因の甲状腺腫は予防できます。

## お知らせ

蒸し暑い季節がやってきましたね。室内外の気温の差が大きいこの季節は体調を崩しやすい子も多いですので、温度管理にも気をつけてあげてください。

- 当院では今年度より、切れ目ない診察を目指して祝日の午前中の診察を開始しています。
- 分院のカシマ動物クリニックは木曜日も診療を行っています。
- 休診情報

お盆(8/13-15)は病院は休診となります。獣医師は待機していますので何か緊急でございましたら留守番電話までお願いします。

## コラム

新年号『令和』が始まり数か月が経ちましたね。新しい年号にも少しずつ慣れてきたころです。当院にも令和ベイビーの子犬・子猫・小鳥たち来院し始めて、新しい時代の新しい命の誕生に喜びを感じながら日々過ごしています。これからも新しい命に出会えることを楽しみにしながら頑張っていきたいと思います。

城南さくま動物病院

〒861-4225 熊本市南城区南町東阿高20-3 Tel (0964) 28-6803 URL: jsah1988.com